

経営TOPインタビュー

TOP INTERVIEW

企業のキーパーソンである経営TOPに、応援団が突撃取材!!
事業の強みやこれからのビジョン、求めている人物像など、
経営TOP自らが語るその企業のキーワードをチェックしよう!

株式会社テーエヌケー



代表取締役／高橋 清志氏

モノづくりに欠かせない
工業炉のプロフェッショナル。
一人ひとりの学びに寄り添い
確かな技術者をじっくりと育てます。

基本データ

設立／1995年1月 資本金／4000万円 本社所在地／新潟県新潟市北区木崎1828 連絡先／025-386-6363
社員数／26名（2020年） 売上高／9億3000万円（2020年3月期）

※文中敬称略

築炉工事まで担う工業炉の専門メーカー



応援団：貴社の事業について教えてください。



高橋：工業炉や環境プラントの設計・施工を行っています。「工業炉」といってもなかなかピンとこないかもしれませんが、これは金属加工メーカーをはじめ、あらゆる工場に不可欠な熱処理をするための設備です。ごくシンプルなアルミ缶から、自動車や航空機、スマートフォンといった最先端機器の部品まで、私たちの生活に密着した様々なモノづくりに使われているんですよ。ものの形を変えずに性質を向上させる、つまりものを強くするのが熱処理の役割ですから、当社の製品は世の中の多くの事業に役立ち、産業界の土台を支えていると言っても良いでしょう。



応援団：他社と比較して特徴的な部分はどこでしょう。



高橋：特殊技能を要する「築炉工事」まで自社で行っていることです。これは、テレビなどで見たことあるかもしれませんが、反射炉をつくるときの、大量のレンガを積んでいた作業をイメージしてもらえると分かりやすいかもしれません。つまり施工した工業炉を建設し、整備するのが築炉工事。それを直営する工業炉メーカーは少なく、専門の会社に依頼する場合がほとんどですが、当社は築炉工事部門を持つため、すべて自社で行うことができます。作業に携わる社員の中には築炉技能士の有資格者が10名近くおり、専門的な知識と経験に基づいた実績によって、お客様から厚い信頼を得ています。



一品一様の製品づくりを一貫して担う面白み



応援団：貴社の強みは何ですか。



高橋：社名は「テクニカル・ナショナルリティー・ナレッジ」の頭文字をとったもの。技術力で勝負し、世界で活躍する企業になろうという思いが込められています。そこから分るとおり、最も自慢できるのは技術力です。会社の歴史はまだ20数年ですが、その前身で様々な経験を積んだ技術者がしっかりと基盤を固め、高品質を追求し続けることで信頼の源を築きました。

また、お客様の要望を形にする一品一様のオーダーメイドであること、さらに設計から製作、試運転、引き渡しまで一貫して手がける点も大きな強み。それだけではありません。設計は設計、製作は製作といったように一つひとつの工程を分業するのではなく、一人の担当者が最初から最後まできっちりと携わるため、例えば変更事項などが生じた際も細かな対応が可能となり、お客様のメリットにつながっています。

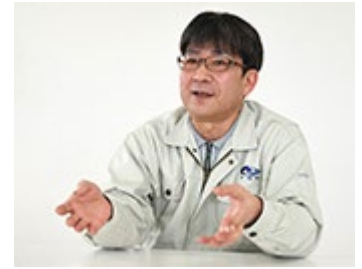


応援団：この仕事の面白みは何でしょう。



高橋：受注した案件に対して、一人の担当者が一貫して対応するため、様々なスキルが身につきます。覚えるべきことが多く、大変さを感じる時もあるかもしれませんが、それ以上に大きなやりがいや達成感を味わえるでしょう。また長いお付き合いのなかで、お客様との関係性もぐっと密に。プライベートで飲みに行ったりと可愛がられている社員も多いようです。

今後は、これまでのような単品生産をベースとしながら、一方で大量生産に対応していくことも視野に入れています。そうすることで一連のマニュアルを築き、経験の浅い社員でもトライできる場を増やしていきたいと考えています。



5～6年かけて確かな技術を身につけましょう



応援団：入社後の教育体制について教えてください。



高橋：当社の人材育成は「じっくり」がキーワード。入社後は、先輩に付いて設備の組立や試運転を行いながら、部品の名前や役割について学びます。その後はOJTをベースに、少しずつ実践を交えながら様々な現場へ。個々の成長スピードにもよりますが、独り立ちまでの期間はだいたい5～6年を目安としています。また、講師を招いての勉強会なども不定期開催しています。

ちなみに私が入社したころは、まだCADではなくドラフターで図面を描いていました。当時は下請けの仕事も多く、描いた図面を発注元から赤字添削してもらいながら設計を覚えたものです。今のようにパソコンでさっと修正できないため、常に全体のイメージを描き、それぞれの配置を考えながら進めることが必要でした。思い返せば、そのような経験が、後々確かな学びとなって仕事の醍醐味を教えてくれたように思います。今後さらに大切になっていくのは、そういった技術の伝承。当社は少数精鋭だからこそ、目の行き届く環境で細かな指導を心がけ、一人ひとりの成長をしっかりとサポートしたいと考えています。





応援団：活躍できる人物像と、就活生へのメッセージをお願いします。



高橋：人との間に壁をつくらない社交性のある人は、社内外で好感を持たれているし、成長もスムーズです。また、やる気があることも大切ですね。身につけるべき知識はたくさんありますが、入社後に学ぶ機会が充実しているので、積極的な姿勢さえあれば着実にスキルアップできますよ。

職場はラフな雰囲気人間関係も良好です。また2年に1度の社員旅行では、これまでハワイやグアム、サイパン、バリ島、プーケット、シンガポール、ベトナムなどに出かけ、交流を楽しみました。当社は全員の個性を分かり合うことのできる程よい規模なので、それぞれが自分の意見を発信しながら、より良い環境を目指しています。

興味を持ってくださった方は、ぜひ会社見学に来てください。スーツのようなかしまった服装でなく、普段のラフな格好で構いません。まずは当社の雰囲気に触れ、どんなことをしている会社なのか、どんな魅力があるのかを知っていただけたらと思っています。



取材を終えて…

一般的な工業炉メーカーとは異なり、築炉工事まで一貫して担うのが同社の強み。さらに一人ひとりの仕事の領域が広いので、多くのスキルが身につきます。また、5年以上の期間をかけて行うじっくり型の人材育成により、未長く役立つ確かな技術を手にするのも大きなメリットでしょう。

まずは、「カジュアルな普段着でOKですよ」という会社訪問をおすすめします。「工業炉ってどんなもの？」「築炉工事って何だろう」という素朴な疑問を通して、当社が手がける事業のイロハや面白みを知ることができますよ。

にいがた就職応援団を 2022

(C)Kohoshien Co.,Ltd. All rights reserved